

「自分の身は自分で守る」～自宅でできる防災対策～

■非常用持ち出し袋の準備・確認（→図①）

備蓄品は1日以上（できれば3日分）を非常用持ち出し袋に入れて準備してください。ご自身で必要な物を考えましょう。

（例：飲料水、食料、モバイルバッテリー、お薬（手帳）等）

図①



■備蓄の見直し（→図②）

ご家庭で備蓄の見直しを行いましょう。備蓄の方法として、ローリングストック法があります。ローリングストック法とは、備蓄品を定期的に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法です。

※御坊市では、各家庭で7日分の備蓄を推奨しています。一人当たり、水（飲料水・調理用）が1日3ℓとして21ℓ、食料は1日3食で21食分が必要です。

図②



■避難場所や避難経路の確認（→図③）

御坊市ハザードマップで自分や家族の避難場所や避難経路を事前に確認しておきましょう。右の二次元コードからハザードマップをご覧ください。

図③



御坊市
ハザードマップ



防災情報のページ（みんなで減災）

内閣府HPに大規模広域災害時の自助・共助の例が掲載されていますので、右の二次元コードからご確認ください。



内閣府ホームページ

補助制度を活用して、地震対策を進めましょう

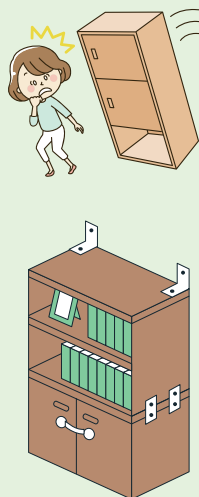
問

危機管理課

FAX 0738・52・7036
0738・23・5528

までご相談ください。

補助事業をご活用される方は、危機管理課



家具転倒防止金具取付事業補助金の募集について
地震では家具の転倒がけがや逃げ遅れを招き、命に関わります。L字金具や滑り止め等で確実に固定し、出入口や避難経路を塞がない配置にすることが重要です。

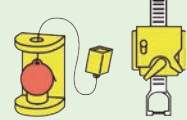
分電盤タイプ（内蔵型）



分電盤タイプ（後付型）



簡易タイプ



おもり玉式

バネ式

「地震ブレイカー」とは、震度5以上の揺れの地震を感じたときに、ブレイカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。不在時やブレイカーを切つて避難する余裕がない場合に、電気火災を防止する有効な手段です。